

燕市職員互助会からの寄贈マスクを 児童クラブへ届けます

去る6月30日の本市定例会見において発表しました職員互助会からの児童クラブへのマスク寄贈について、次のとおり日程が決定しましたのでお知らせします。

- とき 7月29日(水) 午後3時30分～
- ところ 燕市立わか竹児童クラブ(燕市分水学校町1丁目:分水小学校敷地内)

当日は、職員互助会の会員が児童クラブの子どもたちと指導員の方々に寄贈するマスクを配付します。他の児童クラブ・なかまの会(計22施設)へは、わか竹児童クラブへの配付後、7月31日(金)までの間に順次配付します。

なお、わか竹児童クラブ以外の取材はご遠慮願います。

※報道解禁は7月29日(水)午後5時以降とします。

【マスク寄贈の概要】(既報)

放課後に帰宅する児童に比べて、一日における集団生活の時間が長い児童クラブ等の子どもたちを、感染症から守ろうということで今回のマスク寄贈を企画しました。

また、この未曾有の事態の中で頑張っている指導員の方々への感謝と応援の気持ちを込めて、指導員にも一緒に寄贈します。

- 1.寄贈品：ミズノ製「マウスカバー」(水色)
 - ・児童用 Sサイズ 1,650枚
 - ・指導員用 Lサイズ 150枚
- 2.特長：①水着などに採用されている伸縮性のよいソフトな素材を使用
②耳周りの締め付け等のストレスが少ない
③洗って繰り返し使用可
④寄贈するマスクは、燕市観光PRキャラクター「きららん」のプリントを施した“燕”オリジナルマスク
- 3.寄贈先：燕市内の児童クラブ(私立を含む18施設)、なかまの会(5施設)

燕市職員互助会は市職員の福利厚生のための組織で、職員が負担する会費により運営されています。

「ふるさと燕」を守ろう！

新型コロナウイルス感染症緊急対策

フェニックスII+

本件についてのお問い合わせ先

総務部 総務課：藤野

電話：0256-77-8318 (直通)